

# 官僚、政治家、御用学者 …なぜエリートは嘘をついてしまうのか？

2019 Mar 1  
経世論研究所 所長 三橋貴明  
[takaaki.mitsuhashi@jcom.home.ne.jp](mailto:takaaki.mitsuhashi@jcom.home.ne.jp)

# 「データが語る日本財政の未来(明石順平)」の嘘

- おカネについて理解していない

⇒未だに金属主義で、おカネが「債務と債権の記録」であり、**政府が国債を発行すると家計の銀行預金が増えるという現実**すら知らない。

- インフレについて理解していない

⇒おカネの量が増えればインフレになると思っている(すぐにWW I 後のドイツの例を出す)

- 諸外国との比較に際し、国債の「通貨」については(恐らく故意に)無視する。

⇒**国債がユーロ建てのギリシャ**と比較する、いつものパターン。

- 政府の負債を「返済するもの」と勘違いしている

⇒**明治以降、日本政府の負債は3740万倍**になっているのだが…

- 本質ではない「政府の資産の中身」に注目させ、**破綻否定論**を貶める

⇒政府の資産が「ゼロ」でも財政破綻はあり得ない

- 長期金利下落の本質を理解していない

⇒**日銀の量的緩和以前から金利が超低迷**している理由を知らない

- 最後はやっぱり、出鱈目な**日銀破綻論**

⇒150年後まで生きるつもりらしい。

# 日銀破綻論の嘘

# 2018年9月末時点 日本銀行のバランスシート(億円)

	借方(資産)	貸方(負債・純資産)
現金		1,087,665
日銀預け金		3,782,379
政府預金		151,248
外貨預金	11,275	
日銀貸出金	488,786	
現先・債券貸借取引		3,113
国庫短期証券	217,490	
国債・財投債	4,372,791	
事業債	31,857	
CP	20,574	
株式等・投資信託受益証券	270,868	1
預け金	241	0
未収・未払金	4,539	203
対外証券投資	27,991	
その他対外債権債務	33,016	213,513
その他	50,873	498
<b>純資産</b>		<b>291,681</b>
<b>合計</b>	<b>5,530,301</b>	<b>5,530,301</b>

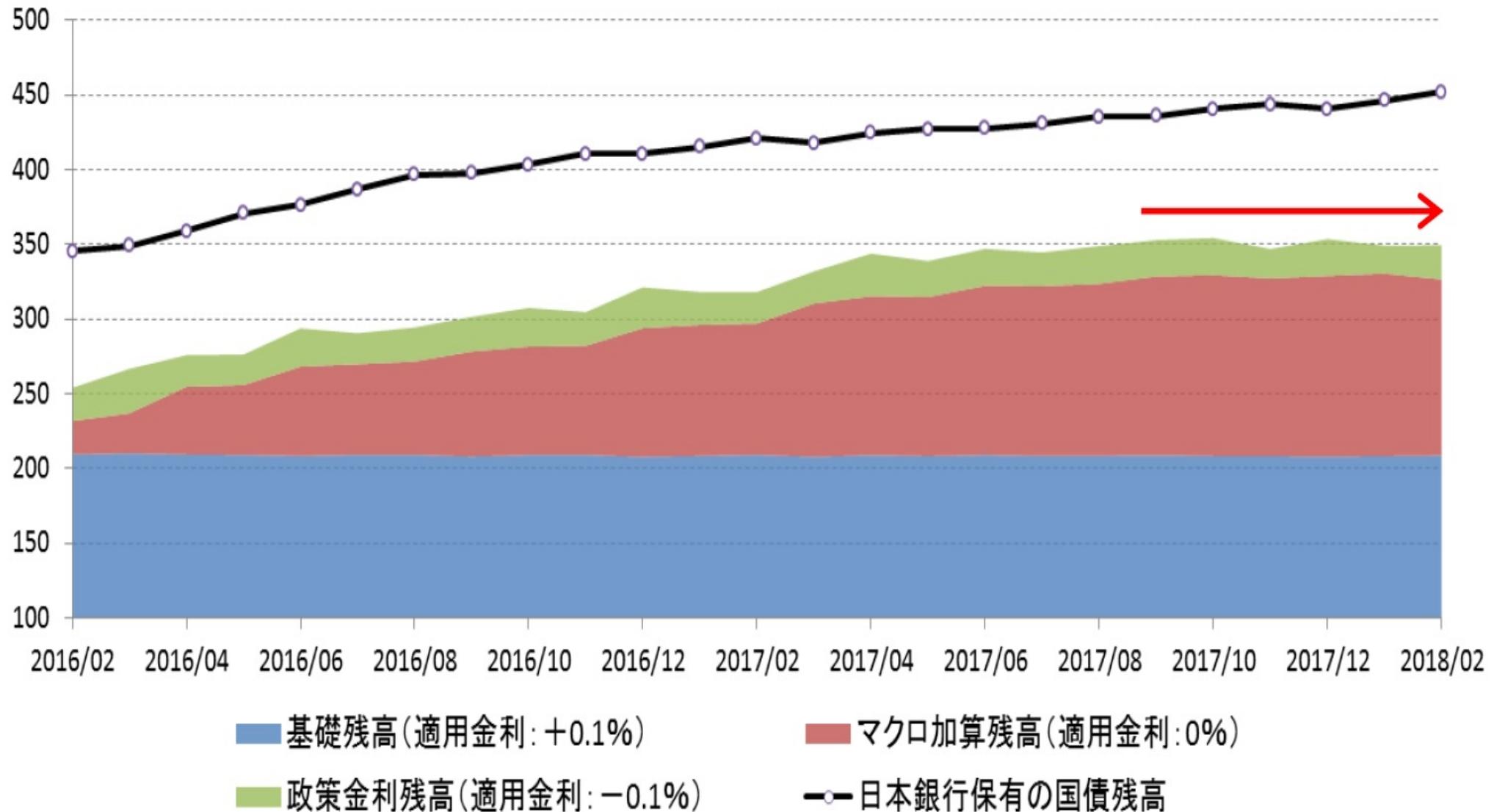
# 2017年度 日本銀行の損益計算書(円)

科 目	金 額
経 常 収 益	1,838,331,346,242
貸 出 金 利 息	144,360
貸 付 金 利 息	144,360
国 債 利 息	1,221,134,715,064
コマーシャル・ペーパー等利息	▲104,950,493
社 債 利 息	▲974,041,525
外 国 為 替 収 益	44,701,730,974
外 貨 投 資 信 託 収 益	3,496,670,638
外 貨 預 け 金 等 利 息	41,205,060,336
そ の 他 経 常 収 益	573,573,747,862
金銭の信託（信託財産株式）運用益	251,292,892,384
金銭の信託（信託財産指数連動型上場投資信託）運用益	278,940,506,814
金銭の信託（信託財産不動産投資信託）運用益	18,186,945,789
受 取 配 当 金	799,897,457
受 入 手 数 料	9,593,066,770
そ の 他 の 経 常 収 益	14,760,438,648
経 常 費 用	609,540,201,808
売 現 先 利 息	▲552,635,720
外 国 為 替 費 用	217,151,255,137
為 替 差 損	211,927,576,225
外 貨 債 券 費 用	5,223,678,912

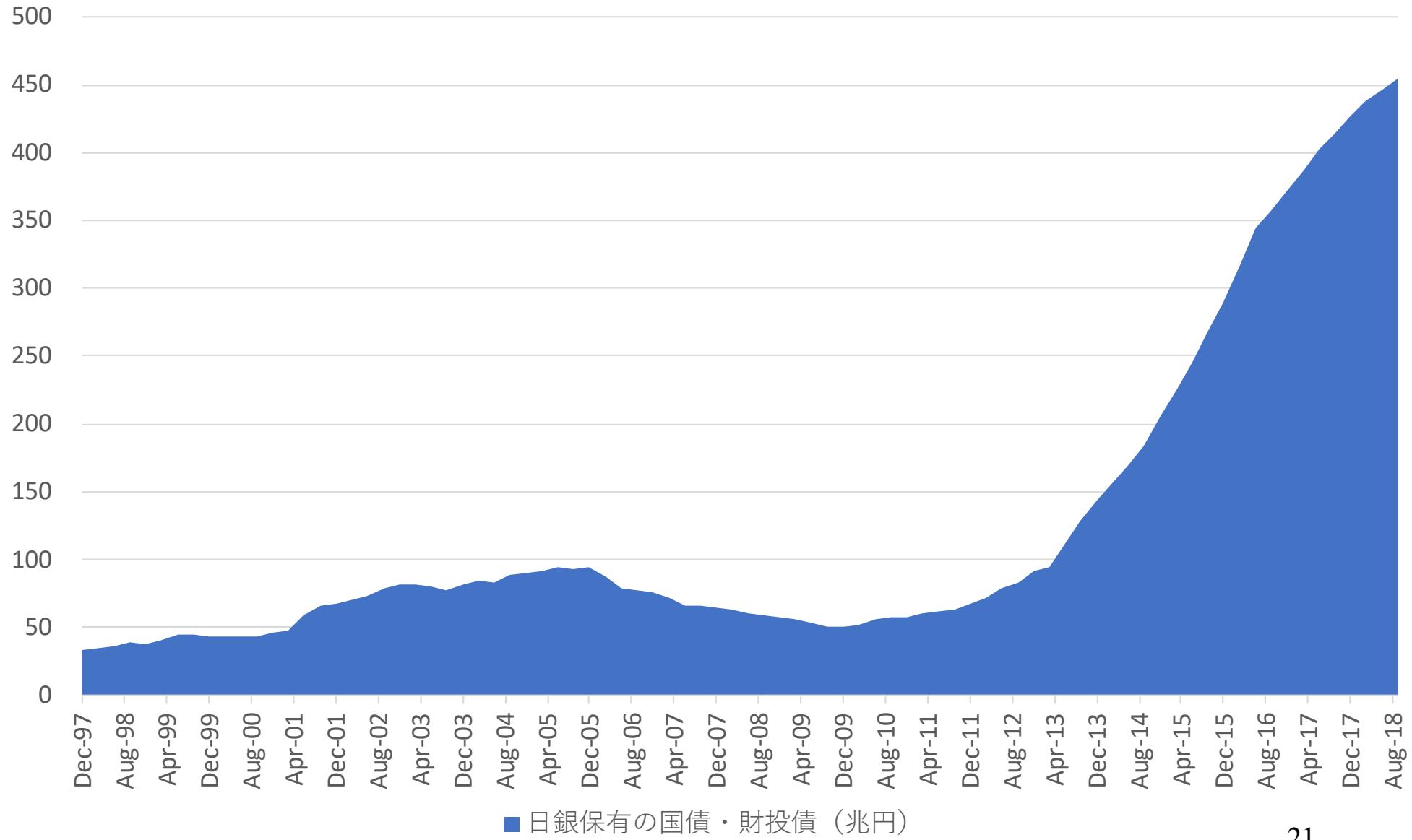
科 目	金 額
経 費	194,938,517,391
銀 行 券 製 造 費	51,905,766,000
国 庫 国 債 事 務 費	17,039,239,034
給 与 等	51,781,674,073
交 通 通 信 費	4,187,078,658
修 繕 費	2,858,474,397
一 般 事 務 費	48,662,092,716
租 税 公 課	3,804,475,042
減 價 償 却 費	14,699,717,471
そ の 他 経 常 費 用	198,003,065,000
補 完 当 座 預 金 制 度 利 息	183,661,718,937
支 払 手 数 料	105,443,650
そ の 他 の 経 常 費 用	14,235,902,413
経 常 利 益	1,228,791,144,434
特 別 利 益	106,479,334,428
固 定 資 產 処 分 益	62,810
外 国 為 替 等 取 引 損 失 引 当 金 取 崩 額	105,963,000,000
そ の 他 の 特 別 利 益	516,271,618
特 別 損 失	445,306,606,796
固 定 資 產 処 分 損	198,606,796
債 券 取 引 損 失 引 当 金 繰 入 額	445,108,000,000
税 引 前 当 期 剰 余 金	889,963,872,066
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	125,164,091,430
当 期 剰 余 金	764,799,780,636

日銀当座預金利息  
約1837億円

# 日本銀行の日銀当座預金内訳(兆円)



# 日本銀行保有の国債・財投債(兆円)



出典:日本銀行

# 無期限・無利子国債



どうしても「~~国の借金~~政府の負債」の残高が気になるならば、日銀の必要額を残し、日銀保有国債を~~政府の新規発行~~「無期限・無利子国債」と交換すれば終わり。日本銀行は無期限・無利子国債を地球滅亡の日までバランスシートに資産計上しておけばいい。



日銀が当座預金に対する利払いと、純資産が削られたとして、他に利益の源泉が全くないと仮定しても、150年後によくやく債務超過。  
しかも、日本銀行が債務超過になったところで、政府が貨幣を発行し、日銀に資本投入すれば、それで話は終わり。

# 日本は財政破綻しない

【破綻論】日本は財政破綻する！！

⇒国債が100%自国通貨建て(日本円建て)の日本政府は財政破綻が不可能。国債金利が上がったとしても、日本銀行の国債買取ですぐ低下。

【破綻論】日本銀行が国債を買い取るとハイパーインフレーションになる！！

⇒実際に、日本銀行が量的緩和政策で国債の45%超に至るまで買い取ったにも関わらず、インフレ率はゼロ。

【破綻論】戦後1946年に、日本は実際に財政破綻して預金封鎖した！！

⇒戦後の日本はアメリカ軍に供給能力を破壊され、45年が224%、46年が290%のインフレになり、**国債の実質的価値が数分の一に下落したが、財政破綻(債務不履行)はしていない。**

預金封鎖は新円切り替えのために、国債とは関係がない。

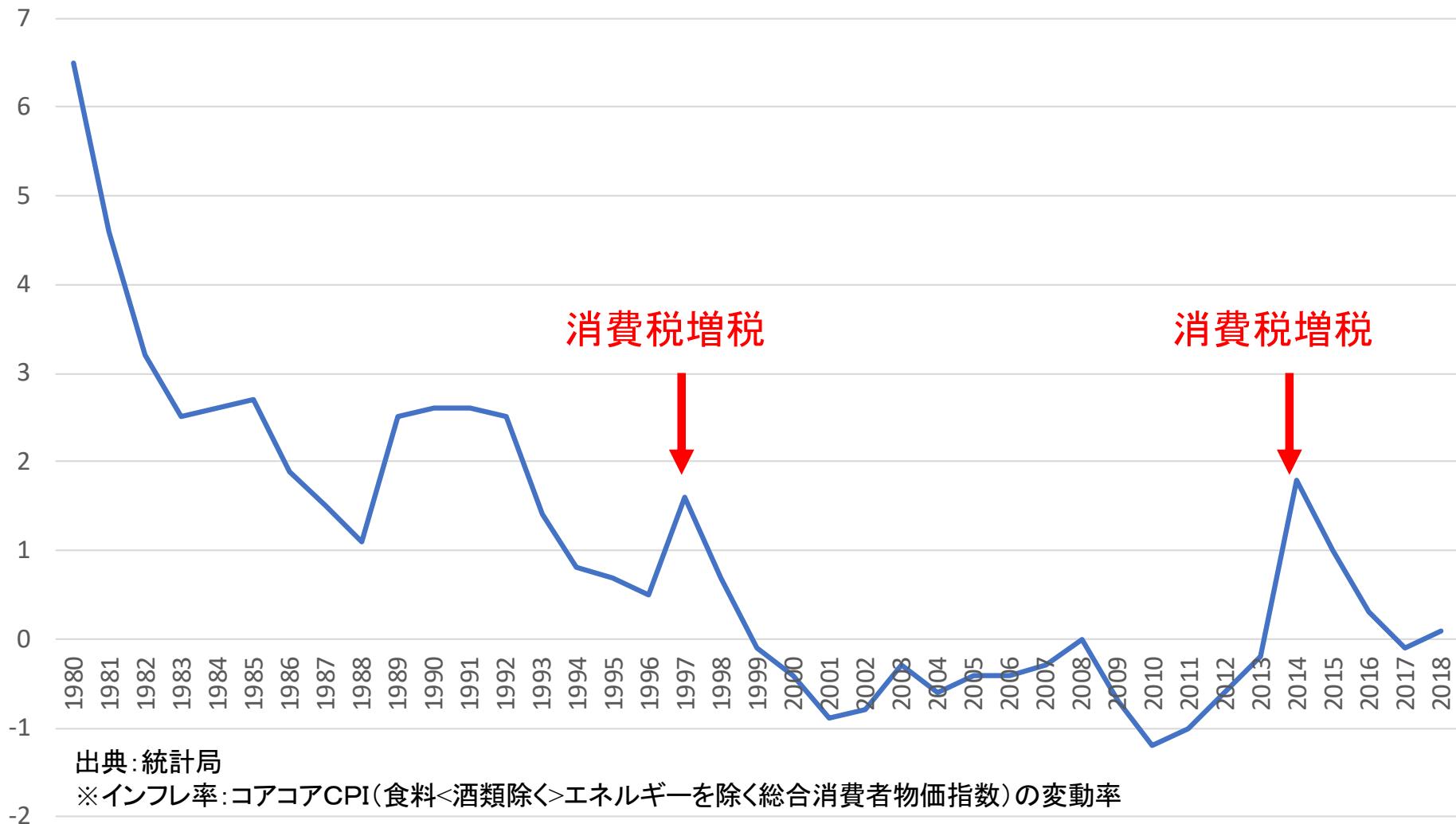
【破綻論】とにかく借金を増やしていくはずがない！！

⇒日本政府の債務残高(2015年時点)は名目の金額で1872年の3740万倍、実質でも1885年の546倍になっているが、債務不履行になったことはない。

【破綻論】ならば、無限に国債を発行できるというのか！？

⇒インフレ率が許容範囲に収まる限り、可能。

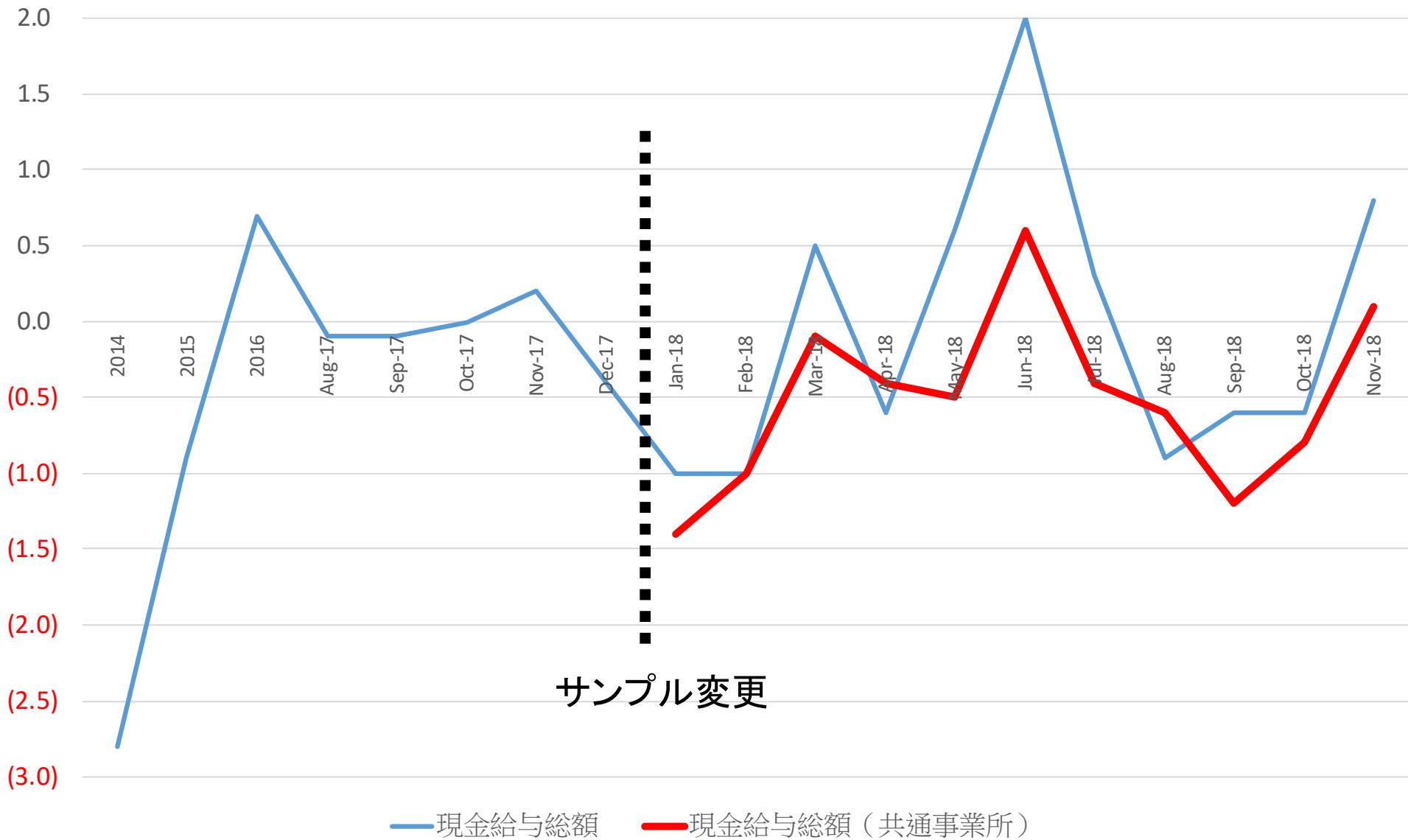
# 日本のインフレ率の推移(対前年比%)



97年のデフレ化以降、日本のインフレ率は消費増税以外で  
上がったことがない。(そもそも消費増税がデフレの原因)

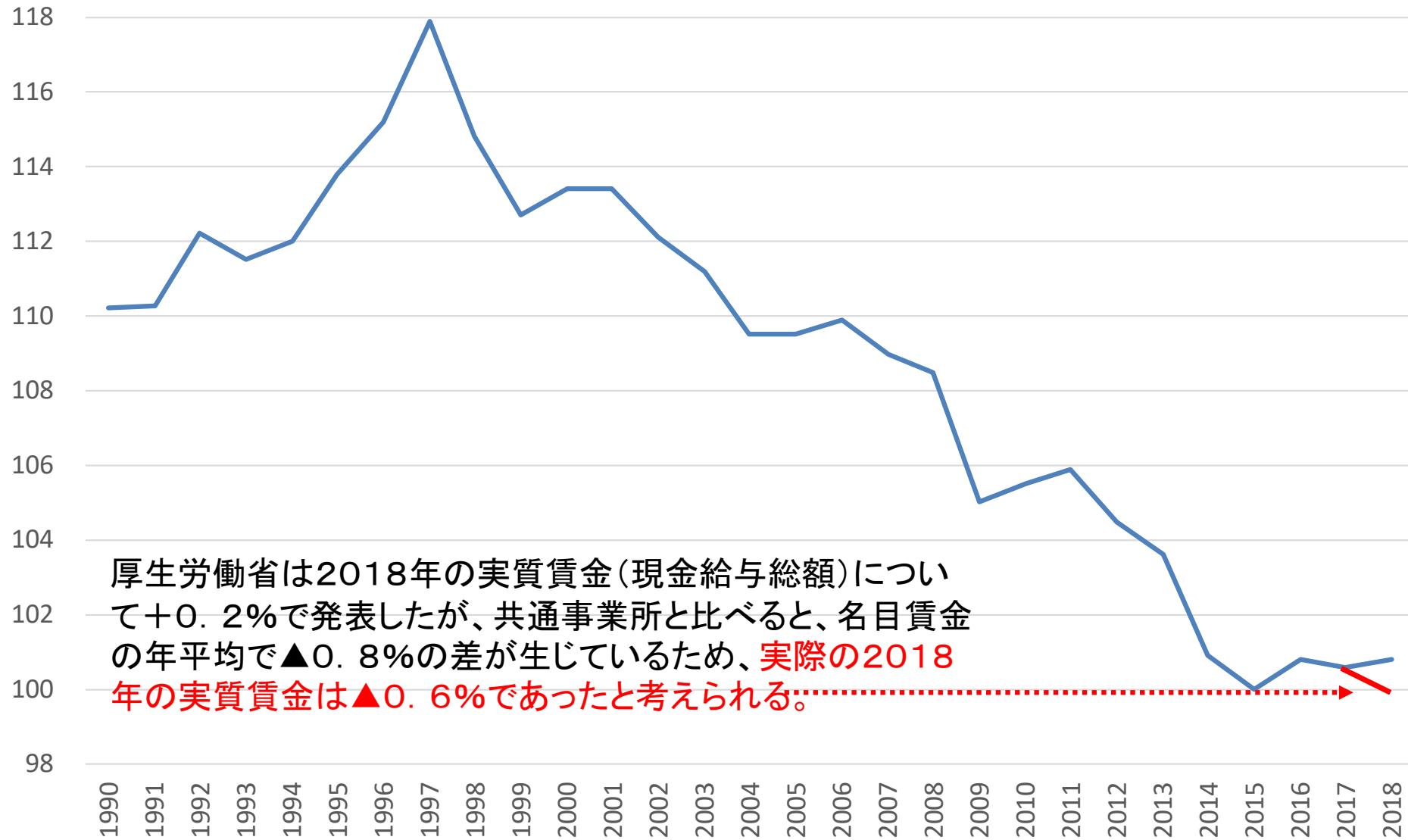
# 安倍政権の統計マジック

# 日本の実質賃金指数(対前年比%)



出典:厚生労働省

# 日本の実質賃金指数(長期)



厚生労働省は2018年の実質賃金(現金給与総額)について+0.2%で発表したが、共通事業所と比べると、名目賃金の年平均で▲0.8%の差が生じているため、**実際の2018年の実質賃金は▲0.6%であったと考えられる。**

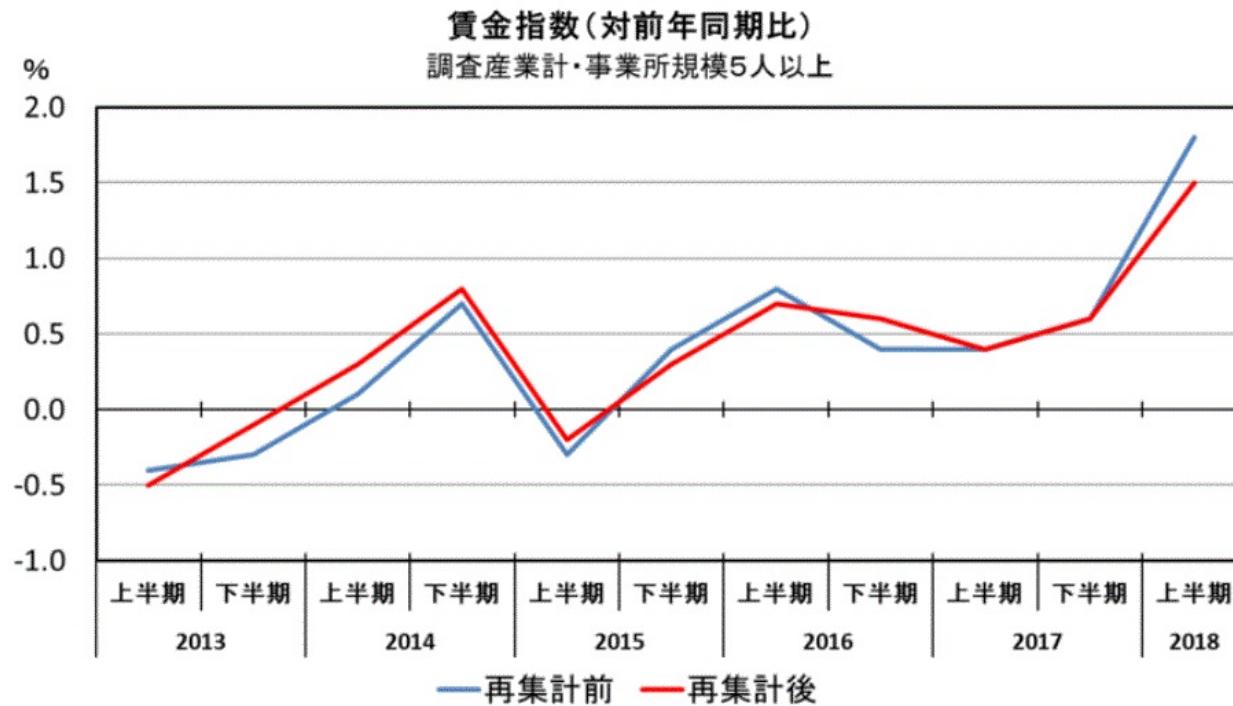
# 土居丈朗 慶應義塾大学経済学部教授の主張

## 勤労統計不正、再集計の結果はどうなった？

<https://news.yahoo.co.jp/byline/takerodoi/20190123-00112110/>

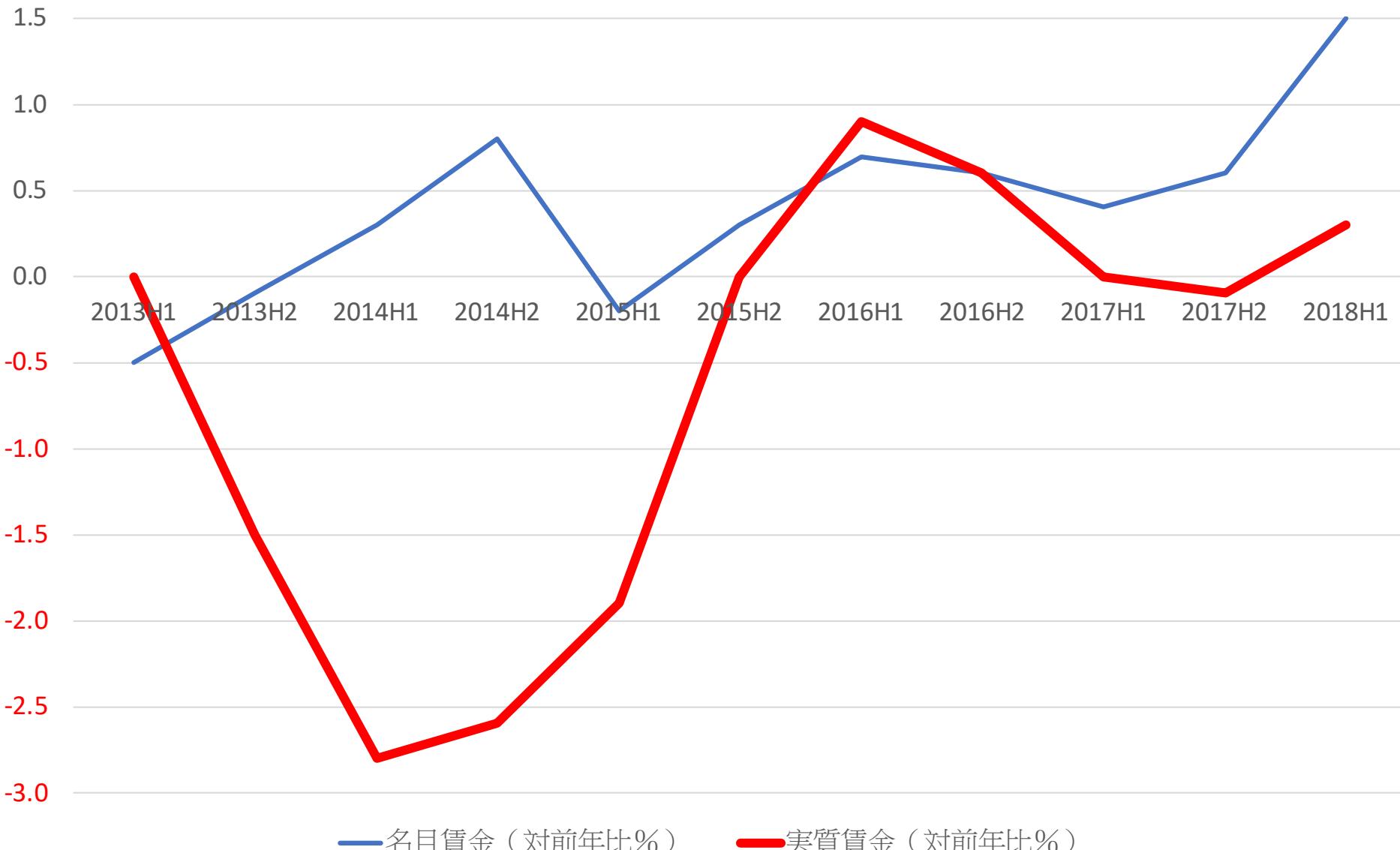
(前略) 2014年4月に消費税率が引き上げられた後、賃金の伸びが低かったとされるが、再集計前よりも再集計後の方が2014年の賃金上昇率は高かったことが明らかとなった。さらに最近で言うと、2018年の賃金上昇率は、再集計公表前より低いことが明らかとなった。

統計不正は、経済実態の正確な把握を妨げたり、政策判断を誤らせたりしかねないだけに、今後は再発防止が不可欠だ。(土居丈朗 慶應義塾大学経済学部教授)



賃金指数（調査産業計・事業所規模5人以上）対前年同期比 出典：厚生労働省「毎月勤労統計」

# 日本の名目賃金・実質賃金の対前年比(%)



出典:厚生労働省